

令和2年度 公益社団法人全国大学体育連合 事業報告

I. 概要（常務理事会活動）

コロナウイルス感染症拡大の中、全国の大学でオンラインの授業がどのように展開されているか、実施の場合に具体的にどのような対策がなされているかどうか等に関するアンケート調査を行った。その調査結果が「大学体育スポーツ学研究」に掲載される予定である。

令和2年度に指定された日本学術会議協力学術研究団体としての活動を積極的に展開した。

常務理事会および理事会の開催は、一部オンラインによる会議を行った。

令和2年11月、大体連のホームページに大幅に刷新をくわえた。

全国研修会は、感染症予防対策を整え、無事開催した。

大学体育研究助成審査を行い、秀逸な研究内容の申請者に対して助成金を支給した。

令和2年度スポーツ振興基金助成金の申請を行った。

大学体育スポーツ学研究優秀論文賞に関する審査を実施した。

II. 詳細

II-1 【公益目的事業】

1. 公1：大学教育及びその他の高等教育における体育・スポーツ、保健教育に関する調査や研究を支援、助成し、優秀な調査や研究、教育、FD活動を推進する事業

(1) 助成事業（事業種類09）

1) 大学体育研究助成：調査部

令和2年度研究助成審査

（結果）3件（一般課題2件、特定課題1件）

1. 研究代表者：小林勝法（文教大学）

研究課題：学士課程教育における体育の位置づけと質保証の実態と課題

助成金額：200,000円

2. 研究代表者：西村三郎（平成国際大学）

研究課題：体育系学部におけるオンライン授業の問題とその背景 —大学生と大学教員に対する混合的アプローチを通して—

助成金額：200,000円

3. 研究代表者：藤田恵理（東京農工大学）

研究課題：大学体育におけるこころの準備運動としての「笑いワーク」の教育効果

助成金額：200,000円

(2) 表彰事業（事業種類01）

1) FD推進校制度：渉外部

FD推進校制度2部門の募集を実施したが、応募校がなかったため、表彰はなかった。

2) 大学体育優秀論文賞：大学体育学編集委員会

大学体育優秀論文賞として以下を表彰および決定した。

中須賀巧・木内敦詞・西田順一・橋本公雄、「大学体育授業における動機づけ雰囲気と主観的恩恵評価の関係：受講種目と性別の違いに着目して」、大学体育スポーツ学研究 第17号, pp.12-22 (2020年3月発行)

3) 大学体育研修精励賞：研修部

研修精励賞ならびに研修精励特別賞の申請がなかったため、表彰はなかった。

4) 大学体育優秀教員賞：渉外部

大学体育優秀教員賞の募集を行ったが、応募がなかったため、表彰はなかった。

5) 大学体育連合賞：総務部

大学体育連合賞として、北川薫氏（梅村学園）を決定した。

6) 大学体育教育賞：総務部

大学体育連合賞として、雪吹誠氏（目白大学）、太田あや子氏（武蔵丘短期大学）、木内敦詞氏（筑波大学）、北徹朗氏（武蔵野美術大学）、齊藤篤司氏（九州大学）、白土男女幸氏、鈴木久雄氏（岡山大学）、寺田佳代氏（国際基督教大学）、永山亮一氏（北陸学院大学）、奈良雅之氏（目白大学）、則元志郎氏（熊本大学）、師岡文男氏（上智大学）を決定した。

2. 公2：大学教育及びその他の高等教育における体育・スポーツ、健康・保健教育に関する調査、研究等の資料や情報の収集とその成果を研究会や研修会、講習会、機関誌、情報誌により一般公衆に提供する事業

(1) 研究事業（事業種類 07）

1) 機関誌『大学体育』（115号6月・116号12月）編集・発行：編集出版部

取材・出張（会議・編集に関わる記録作成など）

(1) 第11回指導者養成研修会（帝京科学大学 千住キャンパス） 3月9日～11日

(2) 総会（早稲田大学 戸山キャンパス） 3月23日

2) 研究論文誌『大学体育スポーツ学研究』編集・発行：研究部

(1) 研究論文誌『大学体育スポーツ学研究』第17号の発行（令和2（2020）年3月）

(2) 研究論文誌『大学体育スポーツ学研究』第18号の編集作業（令和3（2021）年3月発行予定）

3) 研究集会「第8回大学体育スポーツ研究フォーラム」の開催：研究部

2月27、28日に新潟医療福祉大学で開催した。

(2) 研修会事業（事業種類 09）

1) 令和2年度大学体育指導者全国研修会の開催：研修部

東京オリンピック・パラリンピック開催予定に伴い、本年は開催しなかった。

なお、オリパラが1年延期となったことにより、次年度の全国研修会も開催しない。

2) 第10回大学体育指導者養成研修会の開催：研修部

・期 日：2020年3月9日（月）～11日（水）（3日間）

・会 場：帝京科学大学千住キャンパス

・内 容：

<基調講演>

演者：溝上慎一（学校法人桐蔭学園理事長）

演題：教養体育における学生の学びと成長—トランジションに向けたアクティブラーニングの推進—

<特別講演>

演者：河合純一（日本パラリンピック委員会委員長）

演題：パラリンピックを通して考える共生社会

<研修種目（講師）>

フライングディスク：村山光義（慶應義塾大学教授）

レクリエーションスポーツ：高野千春（平成国際大学准教授）

フットサル：小宮山友祐（慶應義塾大学総合政策学部非常勤講師・バルドルール浦安）

バドミントン：升佑二郎（健康科学大学准教授）、藤野和樹（千葉商科大学専任講師）

卓球：葛西順一（早稲田大学教授）

<体験種目（講師）>

3×3：前田有香・野呂竜比人（株式会社住建情報センタースポーツ事業部）

シッティングバレー：田澤 隼（株式会社リクルート）、加藤昌彦（千葉パイレーツ）

護身武術：服部由季夫（星槎大学准教授）

・参加人数：86名（スタッフを含む）

3) 研修会の実施に要する外部資金調達に関わる活動：研修部

日本スポーツ振興センターくじ助成金を獲得し、指導者養成研修会の運営に活用した。

4) 第8回スポーツ健康系学科長協議会の開催：渉外部

- ・期 日：7月18日
- ・会 場：オンライン会場 実施本部：日本大学スポーツ科学部
- ・後 援：スポーツ庁
- ・内 容：体育・スポーツ・健康系学科や課程が共通してかかえている課題を協議し、大学体育の発展に資することを目的とし、
- ・参加人数：35名

5) 支部研修会の開催：北海道支部

- 期 日：8月26日、27日
- 会 場：千歳美々川、千歳リバーサイドパークゴルフ場、ニセコ半月湖、オフィスオオツカ
- 内 容：カヌー、パークゴルフ、トレッキング
- 講 師：（ニセコ・ライオンアドベンチャー職員）
- 参加人数：6名

6) 支部研修会の開催：東北支部

- 期 日：2月28日～3月1日
- 会 場：安比高原スキー場
- 宿 泊 先：ホテル安比グランド
〒028-7396 岩手県八幡平市安比高原
- 講 師：鈴木洋律（SAJ ナショナルデモンストレーター）
- 内 容：①基本を大事にするアルペンスキー指導法、最新のアルペンスキーの技術に関して
②情報交換会：大学におけるスキー実習の取り組みに関して
③実技研修：安比高原スキー場でのアルペンスキー指導実習
- 参加人数：4名

7) 支部研修会の開催：関東支部

2回の支部研修会を実施する計画であったが、新型コロナウイルス感染症拡大予防対策により中止した。

8) 支部研修会の開催：東海支部

2回の支部研修会を実施する計画であったが、新型コロナウイルス感染症拡大予防対策により中止

9) 支部研修会の開催：北陸支部

1. 令和2年度支部研修会

- テ ー マ：フェルデンクライス・メソッドの紹介
- 期 日：9月19日
- 会 場：Zoom社web会議システムによるオンライン開催
- 内 容：①フェルデンクライス・メソッドについて
②大学教養体育におけるフェルデンクライス・メソッドの応用について(実技)
 - (1)「動作感覚」をどのようにしてつかんでもらうか
 - (2)「姿勢」はどのように教えることができるか
 - (3)「スクワット」を組み立てる
 - (4)その他、たとえば、投動作、バレーボールのスパイクなど

講 師：布村忠弘氏（富山大学）

参加人数：15名（講師を含む）

2. 北陸体育学会との共同事業（公開シンポジウムの共催）

- 期 日：11月22日 13:00～16:00
- 会 場：金沢市長土堀青少年交流センター、Zoom社web会議システムによるオンライン開催
- 主 催：北陸体育学会
- 共 催：（公社）全国大学体育連合北陸支部

講師：青木宏樹（福井工業高等専門学校）
 内容：自転車利用による健康づくりの推進
 参加人数：23名

10) 支部研修会の開催：近畿支部

1回の支部研修会と2回の講演会を実施する計画であったが、新型コロナウイルス感染症拡大予防対策により中止

18) 支部研修会の開催：中四国支部

2回の支部研修会を実施する計画であったが、新型コロナウイルス感染症拡大予防対策により中止

19) 支部研修会の開催：九州支部

2回の支部研修会を実施する計画であったが、新型コロナウイルス感染症拡大予防対策により、1回は誌上による開催、もう1回は中止

(3) 調査、資料収集事業（事業種類 07、09）

1) 大学体育に関する調査の実施と報告書の作成：調査研究部

大学・短期大学の保健体育教育実態調査を集計した。

2) 日本プロゴルフ協会・ゴルフ市場活性化委員会との3者連携：研修部

3者連携に基づき、ゴルフクラブ提供の申請があった大学へゴルフクラブを提供した。

3) 日本学術会議および日本スポーツ体育健康科学学術連合との連携：研究部

日本学術会議協力学術研究団体として、日本スポーツ体育健康科学学術連合との連携をとった。

4) 関連団体の情報収集と情報発信：渉外部

- ・健康日本21推進全国連絡協議会の情報収集と情報発信
- ・スポーツ・フォー・トゥモロー・コンソーシアムに関する情報のメールニュースによる発信

6) パンフレットのリニューアル：広報部

7) ホームページによる情報発信と管理：広報部

ホームページの管理・更新

月別アクセス数

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
総数	6,845	6,737	9,164	14,010	8,769	7,506	7,635	6,856	6,625	7,550	15,130	14,758
前年	8,354	7,168	7,031	6,455	6,927	6,913	7,630	8,926	7,435	6,568	7,507	5,665

8) メールニュースの定期配信：広報部

配信 78 件、登録者数 1,515 人（12 月 31 日現在）

9) 第3回スポーツビジネス産業展への出展：広報部

2月5日～2月7日（千葉・幕張メッセ）

10) 新規会員開拓のための広報活動：広報部

11) 70周年誌の構成案の作成：70周年記念誌編集委員会

12) 支部による研究誌の発行：東海支部

1. 研究誌の発行

大学保健体育研究：第39号（3月発行）

13) 支部による研究誌の発行補助：九州支部

『体育・スポーツ教育研究』第21巻1号（12月発行）発刊補助（九州地区大学体育連合発行）

Ⅱ-2 【法人の管理運営に関わる事項】

1. 会議・運営に関わる事項の記録

(1) 総会、理事会、常務理事会、支部長会

令和2(2020)年 2月7日 第1回常務理事会

2月20日 第2回常務理事会、第1回理事会、第1回役員候補者推薦委員会

3月23日 通常総会

5月5日 第3回常務理事会 (web・Zoom)

7月8日 第4回常務理事会 (web・Zoom)

7月29日 第5回常務理事会 (web・Zoom)

9月7日 第6回常務理事会 (web・Zoom)

10月31日 第2回理事会、第2回役員候補者推薦委員会 (web・Zoom)

11月20日 第7回常務理事会 (web・Zoom)

12月18日 第8回常務理事会 (web・Zoom)

常務理事会メール審議

3月3～13日, 4月16～21日, 5月5～12日, 6月20～26日, 10月14～20日,

(2) 監査：総務部および監事

令和2(2020)年 2月10日：令和元年度収支決算監査

(3) 事業運営関係記録

1) 内閣府への令和元年度事業報告(含む決算報告)の届け出(3月末日)

2) 事務所および事務の適正な運営

3) 会計処理(税務処理を含む)の執行(公認会計士へ支援を委託)

田畑常務理事が会計を担当し、会計士との打ち合わせを1月29日に行った。

4) 各支部との連携

5) 会員管理

6) 定款と諸規則改訂の検討

7) 機関誌・報告書のバックナンバー管理

8) 役員管理(法務局への手続き等)

9) 内閣府への年度事業計画および予算の届け出(12月末日)

(4) 支部運営記録

1) 北海道支部・支部総会

期日：5月13日 会場：web会議

2) 北海道支部・支部運営委員会

第1回北海道支部運営委員会

期日：7月21日 会場：札幌国際大学

第2回北海道支部運営委員会

期日：8月26日 会場：オフィスオオツカ

第3回北海道支部運営委員会

期日：11月9日 会場：札幌国際大学

4) 東北支部：支部総会

期日：12月22日 会場：書面による会議

5) 関東支部：支部総会

(11月に開催を予定していたが中止した)

6) 関東支部：支部運営委員会

第1回関東支部運営委員会

期日：4月1日 会場：web会議 (Zoom)

第2回関東支部運営委員会

- 期日：5月18日 会場：web会議（Zoom）
第3回関東支部運営委員会
期日：7月22日 会場：web会議（Zoom）
第4回関東支部運営委員会
期日：11月4日 会場：web会議（Zoom）
- 7) 東海支部：支部総会
期日：12月19日 会場：web会議（Zoom）
- 8) 東海支部：運営委員会
第1回東海支部運営委員会
期日：8月18日 会場：web会議（Zoom）
第2回東海支部運営委員会
期日：12月14日 会場：web会議（Zoom）
- 9) 北陸支部：支部総会
期日：5月29日～6月5日 メール審議
- 10) 北陸支部：運営委員会
第1回北陸支部運営委員会
期日：7月27日～8月4日 メール審議
第2回北陸支部運営委員会
期日：12月9日～18日 メール審議
- 11) 近畿支部：支部総会
期日：11月30日 会場：webオンライン会議（大阪産業大学）
臨時支部総会
期日：11月28日 会場：webオンライン会議（大阪産業大学）
- 12) 近畿支部：運営委員会
第1回近畿支部運営委員会
期日：6月6日 メール審議
第2回近畿支部運営委員会
期日：11月28日 会場：webオンライン会議（大阪産業大学）
第3回近畿支部運営委員会
期日：11月28日 会場：webオンライン会議（大阪産業大学）
- 13) 中四国支部：支部総会
期日：11月28日 会場：岡山大学
- 14) 中四国支部：運営委員会
期日：5月 メール審議
- 15) 九州支部：支部総会
期日：3月15日～18日 メール（書面）審議
- 16) 九州支部：支部運営委員会
第1回九州支部運営委員会
期日：3月10日～13日 メール（書面）審議
第2回九州支部運営委員会
期日：7月3日～10日 メール（書面）審議
第3回九州支部運営委員会
期日：10月2日～9日 メール（書面）審議

Ⅱ-3 【収益事業】

収益事業として視野に入れている図書発行业について、テーマ及び執筆者等の具体化に向けて検討した。

上記の事業報告に関して、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 34 条第 3 項に規定されている附属明細書により、その内容を補足すべき重要な事項はありませんので附属明細書は作成していません。